

2015 年度第 1 回阪神地区協議会運営委員会議事要録

日時：2015 年 4 月 24 日（金） 14 時 00 分~17 時 30 分

場所：甲南女子大学図書館 第 2 閲覧室

出席： 監事校	流通科学大学	杉野 亜希
研究会幹事校	梅花女子大学	加藤 善彦
研究会副幹事校	兵庫医療大学	津田 雅代
相互利用運営幹事校	大阪経済法科大学	朴 弘子
次期理事校	神戸女子大学	津山 充代
第 1 回総会議長校	摂南大学	西畑 雅嗣
理事校	甲南女子大学	柴山 晴江
（記録）	甲南女子大学	後藤 睦代

（以上、7 校 8 名）

理事校担当、甲南女子大学（柴山）が議長として委員会を進める。

確認事項 1. 2015 年度阪神地区協議会役員校・担当者について

理事校より 2015 年度阪神地区協議会役員校・担当者について説明があった。

確認事項 2. 2015 年第 1 回度阪神地区協議会定期総会議長の選出について

理事校より第 1 回定期総会議長の選出について説明があった。定期総会議長校のローテーション表から「摂南大学 西畑 雅嗣様」に議長をお願いする旨、説明があった。

確認事項 3. 2015 年度第 1 回阪神地区協議会定期総会について

理事校より第 1 回定期総会の内容について説明があった。総会日程の 5 月 22 日（金）は薬図協の総会と重なるという連絡があったが、変更なく 22 日開催となった。

確認事項 4. 2015 年度第 2 回阪神地区協議会定期総会議長校について

理事校より第 2 回定期総会議長の選出について説明があった。定期総会議長校のローテーション表から「千里金蘭大学」に議長をお願いする旨、説明があった。

協議事項 1. 2014 年度決算報告(案)について

理事校・研究会幹事校より 2014 年度決算報告(案)について説明があった。一旦約 60 万円まで減額した次期繰越金が、現在は 90 万円を超えている。また研究会、相互利用担当者連絡会、学習支援プロジェクトの決算報告の説明もあった。

審議の結果、2014 年度決算報告(案)が承認された。

協議事項 2. 阪神地区協議会研究会繰越金について

理事校より阪神地区協議会研究会の繰越金について審議提案があった。審議した内容・結果は次のとおりである。

① 審議提案内容

研究会の繰越金が年々増え続けており、2014 年度決算報告案では次期繰越金が約 300 万円となっている。今後も増え続ける可能性があり、今年度にて繰越金を有効に使った研究会を実施できないか、運営委員会で審議したい。

② 審議結果

自大学で大規模な企画・運営ができない場合は、外部の業者を利用することも検討すればどうかという提案が出された。しかし、阪神地区においては、やはり学生数規模が小さ

い大学も多く、研究会幹事校からは、負担が大きくなるような、従来と異なる特別なことは出来ないという回答があった。

協議事項 3. 2015 年度事業計画案および予算案について

理事校より 2015 年度事業計画案および予算案について説明があった。
審議した結果、承認された。

協議事項 4. 2015 年度阪神地区協議会年会費について

理事校より 2015 年度阪神地区協議会年会費について説明があった。2012・2013 年度は暫定的に会費（1 万円）の半額徴収を実施し、繰越金が約 60 万円まで減額したため、2014 年度は通常どおりの会費を徴収したところ、繰越金が約 90 万円まで増えている。実質年間使用される金額からみると、8000 円くらいかと思われるので、2015 年度は再び会費の減額を検討すべきではないかという意見もあるが、毎年状況を見て減額を決めるより、会則上の会費の見直しを検討した方がいいと思うので、今年は会則通りの金額を徴収したい旨の説明があった。

審議の結果、毎年徴収額の変更は避けて、2015 年度は会則通りとし、年度中に内規を変更して会費を適正な金額にすることとなった。

配付資料

- ① 2015 年度第 1 回阪神地区協議会定期総会次第（案）
- ② 2015 年度以降の阪神地区協議会役員校輪番一覧（2014 年度基礎調査反映後）
- ③ 定期総会議長校ローテーション表
- ④ 2014 年度決算（案）について
- ⑤ 2015 年度事業計画（案）および予算（案）について
- ⑥ 2015 年度阪神地区協議会年会費について
- ⑦ 私立大学図書館協会阪神地区協議会 2015 年度行事予定
- ⑧ 2015 年度阪神地区協議会組織図

以 上